

Club Med Tomamu(クラブメッドトナム)基金 事業実施報告書

「Club Med Tomamu」は、2019年9月開催の環境フェス「Green Beats Tomamu Hokkaido」の収益金を活用した、胆振東部地震被災地支援活動団体を指定した総額1276000円の冠基金です。株式会社クラブメッドさまにより造成されました。

団体名 一般社団法人いっぽん

報告対象期間 2019年9月～2020年8月

助成金の使途と活動内容

当団体は、胆振東部地震を機に立ち上がった団体であり、発災直後から、安平町追分を中心に、厚真町・むかわ町、苫小牧市植苗などで、みなし仮設住宅にお住まいの方・在宅避難者・被災者支援を行う支援者へ向けて、心身のストレス軽減を目的としたマッサージケア活動を行って参りました。施術者の多くは、視覚に障害がある、あんまマッサージ師であり、障害があっても安心して活動できるような体制を万全に整え、住民様一人一人に寄り添ったケア活動を、2019年9月から2020年8月の間に全17回、延べ265名の被災住民様へ向けて実施させていただきました。寄付金につきましては、マッサージケア活動において、交通費、消耗品費、運営スタッフの人件費として大切に使用させていただきました。また、2020年2月末日より、新型コロナウイルスの影響により、全ての活動が休止状態でありましたが、コロナ禍においてのケア活動の再開を目指し、感染症防止対策を行ったマッサージケアの検証会を計4回実施し、その活動費にも充てさせていただきました。マッサージケア活動の再開を待ち望んでいる方が多くいらっしゃるため、活動再開へむけて、今後も検証会を積み重ねて参りたいと思います。

寄付者のみなさまへのメッセージ

この度は、貴重なご寄付を賜り誠にありがとうございました。
北海道胆振東部地震より2年が経過し、今も尚、わずかな揺れでも敏感に反応される方やコロナ禍において家に閉じこもりがちになり、更なる不安を抱えて過ごされている方が多くいらっしゃいます。そのような方々へ対し、マッサージケアを通して、心安らぐひと時となるよう、住民様の心情に寄り添った見守り活動を今後も継続して参ります。
Club Med Tomamu 基金の助成を受けたことにより、多くの住民様へマッサージを受けていただく機会を設けることができました。心より感謝申し上げます。今後も被災地域での支援活動を続けて参りますので、お力添えをいただけますよう、お願い申し上げます。

※報告書は北海道NPOファンドホームページなどで公開されます。公開可能な写真の添付をお願いします。